

都市再生整備計画

やまぐち し ちゅうしん し が い ちしゅうへん だい き
山口市中心市街地周辺地区(第2期)

やまぐち やまぐち し
山口県 山口市

令和8年3月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	山口県	市町村名	やまぐちし 山口市	地区名	やまぐちしちゅうしんがいちしゅうへん 山口市中心市街地周辺地区	面積	145	ha							
計画期間	令和	8	年度	～	令和	12	年度	交付期間	令和	8	年度	～	令和	12	年度

<p>目標</p> <p>大目標：新たなにぎわいの創出と回遊性の高い歩行空間の形成により歩きたくなるまちなかを形成する</p> <p>目標1：活用を見据えた公共空間の整備により新たなにぎわいの創出を図る</p> <p>目標2：沿道土地利用促進と併せた歩行空間の整備により回遊性を図る</p> <p>目標3：</p>
<p>目標設定の根拠</p> <p>都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)</p> <p>本市では、人口減少時代にあっても、山口都市機能誘導エリア(山口都市機能誘導区域)と小郡都市機能誘導エリア(小郡都市機能誘導区域)において、高次な都市機能の維持・集積を図ることにより、県央部の経済成長をけん引するとともに、生活関連サービスの向上を図ることとしている。また、2つの都市機能誘導区域の連携やネットワークにより本市全体の活力の向上を図ることとしている。</p> <p>「山口市コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり計画」(立地適正化計画)では、山口都市機能誘導区域と小郡都市機能誘導区域に高次な都市機能を集積し、拠点性を高めるとともに、都市機能誘導区域と市内にある地域の拠点とを結び公共交通ネットワークを強化することで市内のあらゆる地域での暮らしを守る、コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを進めている。</p> <p>当地区は、立地適正化計画において、山口都市機能誘導区域の亀山周辺ゾーン、中心商店街ゾーン及び大内文化ゾーンとして位置づけ、各ゾーンの特徴に応じて都市機能を集積することとしている。</p> <p>亀山周辺ゾーンにおいては、行政、教育機能を、中心商店街ゾーンにおいては商業、娯楽・文化機能を、大内文化ゾーンにおいては歴史学習拠点機能及び伝統産業継承機能を集積することとしている。</p> <p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>山口のまちづくりは古くは室町時代に守護大名の大内氏が本拠地として山口へ居館を移して京都を模した町づくりを始めたこととされている。江戸時代には毛利氏が納め、江戸時代初期に長州藩の藩庁を1度萩に移したが、幕末には現在の県庁へ藩庁を再度移し、明治維新の策源地となったため、明治維新ゆかりの史跡が今なお散見される。幸いにも、第2次世界対戦の際には大きく戦災を受けなかったことから、室町時代からの路地が当時の路地名のまま現存しており、町の区割りも当時のままであることから、大内文化を訪れる人々に当時の景色を彷彿させる。</p> <p>また、中心市街地は萩と山陽を結ぶ参勤交代の道として整備された萩往還と山口から山陰へ向かう石州街道が交差する位置にあり、古くから宿場町として発展し現在では商店街として百貨店、飲食店、専門店、銀行など様々な店舗が軒を並べ、生活に必要なすべてが揃う商業空間となっている。</p> <p>行政の中心地となっている亀山周辺ゾーンは、中心を南北に県道厳島早間田線(通称：パークロード)が貫き、北側は県庁、南側は山口駅通りとして山口駅へ至る。パークロードは日本の道100選及び日本の都市景観100選に選ばれており、豊富な街路樹は落ち着いたまちを形成し、直交する商店街と景観を一新している。パークロードに隣接して市役所、県立美術館、県立図書館、県立博物館等が立地し、この亀山ゾーンにおいては、市役所の本庁舎棟を建替えるとともに、庁舎前に市民交流棟(地域交流センター)及び市民交流広場を整備し新たなにぎわいの創出を図ることとしている。また、山口駅から市役所までの駅通り、パークロードと商店街を網羅するエリアを軸として周辺地域を対象にウォーカーブル推進協議会を発足し、今後、既存ストックを活用しつつ、より歩行者が歩きたくなるまちづくりを模索している。今回整備する本庁舎棟はこれまで郊外に配置されていた一部の部署を統合すると共に山口県消防指令センターも庁舎棟内に配置するため、就業人数の増加と共に、拠点施設の強化を行っている。また、市民交流センター及び広場は新設であり、新たな魅力を創出するものになる。これらは、一体的に連続して整備することから、周辺地域の隣接する中心市街地へのにぎわいの波及効果を生み出すものと考えている。</p> <p>中心商店街ゾーンにおいては、これまで国により中心市街地活性化基本計画の認定を受け、商業施設の集積やまちなか居住の促進や居住環境の向上を図っており、令和3年度からは新たな中心市街地活性化基本計画(3期計画)により、商業施設の集積とまちなかの再生を図ることとしている。令和3年から令和7年までの都市再生整備計画において商店街アーケード内及び周辺街路において高質空間形成施設整備を行い歩きやすい空間整備を行っている。</p> <p>大内文化ゾーンにおいては、遺跡発掘や史跡の整備、道路空間の高質化及び景観形成重点地区指定に向けた取組を進めている。</p> <p>2024年1月にはニューヨークタイムズ紙により2024年に行くべき52箇所の内の1箇所として紹介され、同年11月にはスイス観光賞を受賞していることから、注目を浴びており観光客が増加している。</p> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゾーン内での回遊性の向上に加え、各ゾーンでの取組が隣接するゾーンへと波及するよう、ゾーン間の連携強化に資する都市基盤整備が求められている。 ・本市の中心市街地は戦災を受けておらず、古い町並みが残る一方で狹隘道路やバリアフリー化されていない道路も残っており、歩行空間の安全性や快適性を高めるなど、都市基盤の再生が求められている。 <p>将来ビジョン(中長期)</p> <p>【総合計画】</p> <p>山口都市核は、長い歴史の中で積み重ねてきた行政、文化、教育、商業、観光等の都市の特徴や既存ストックをより高めていくこととしており、本市の新たな本庁舎は、現本庁舎及び中央駐車場の所在地において建替え整備を図る。</p> <p>【立地適正化計画】</p> <p>・当地区は「山口都市機能誘導区域の中心商店街ゾーン、亀山周辺ゾーン、大内文化ゾーン」の3つのゾーンに位置している。中心商店街ゾーンにおいては、小売店やデパート、専門店などの商業機能や娯楽・文化機能の集積を図り、亀山周辺ゾーンにおいては、市役所や税務署などの行政機能、県立美術館や博物館などの教養や調査研究、文化的な要素を含む教育機能の集積を図る。大内文化ゾーンにおいては、市民が歴史や伝統を学ぶ継承する空間とするとともに、歴史を学ぶ拠点機能や伝統産業を継承する機能の集積を図ることとしており、各ゾーンの地域特性に応じた機能の集積により、市民生活の質の向上を図る。</p>

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【公共空間の活用検討と併せた道路空間の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゾーン内での回遊軸やゾーン間の連携軸において、道路空間を含む公共空間の有効活用及び中心市街地にふさわしい土地利用の促進により新たなにぎわいを創出するとともに、道路のバリアフリー化及び誘導サインの設置によるゾーン間の連携強化により、歩行者通行量の増加を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 【基幹事業】道路：市道黄金町野田1号線 【基幹事業】道路：市道善福寺地藏通り線 【基幹事業】地域生活基盤施設：サイン計画 【基幹事業】地域生活基盤施設：新立体駐車場整備 【基幹事業】地域生活基盤施設：広場整備 【基幹事業】高次都市施設：市民交流棟 【提案事業】まちづくり活用推進事業：まちなみ空間活用検討 【関連事業】(仮称)山口駅通りウォークブル事業 【関連事業】既存建造物活用事業：河村写真館
<p>【安全性と快適性が確保された歩行空間の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩行空間の確保、道路空間の高質化及び電線類の地中化により、市民の歩道の整備状況に対する満足度を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 【基幹事業】高質空間形成施設：市道桜島一丁目下後河原線 【基幹事業】高質空間形成施設：市道太刀売上縦小路線 【基幹事業】高質空間形成施設：市道道祖町旭通り一丁目線(アーケード内) 【基幹事業】高質空間形成施設：大殿周辺地区道路 【基幹事業】高質空間形成施設：市道善福寺地藏通り線 【基幹事業】道路：市道中央二丁目湯田温泉四丁目線 【関連事業】市道縦小路線電線地中化及び道路整備事業
<p>その他</p>	
<p>【まちづくりの住民参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大内文化ゾーンでは、地域住民により組織する大内文化街道まちなみ協議会と市が連携し、景観形成重点地区の指定に向けた取組を進めている。 ・商店街アーケードでは、商店街振興組合において、店舗の連続性や多様性の確保とアーケード内の快適性を確保するためルール作りを策定し景観統一を進めている。 ・山口駅通りでは、沿道商店街組合、地元大学及び市において駅通り再生に向けた協議を行っている。【山口市まちなかウォークブル推進会議】 	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費		2,299	交付限度額		1,149.5	国費率		0.5	(金額の単位は百万円)									
基幹事業																		
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用対効果B/C			
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度									
道路		市道黄金町野田1号線	山口市	直	L=150m	R4	R9	R8	R9	205.0	34.0	34.0		34.0	-			
		市道中央二丁目湯田温泉四丁目線	山口市	直	L=30m	R6	R10	R8	R10	100.0	20.0	20.0		20.0	-			
		市道善福寺地蔵通り線	山口市	直	L=40m	R8	R12	R8	R12	32.0	32.0	32.0		32.0	-			
公園																		
古都保存・緑地保全等事業																		
河川																		
下水道																		
駐車場有効利用システム																		
地域生活基盤施設		都市再生整備計画区域(サイン計画)	市	直	A=145ha	R6	R8	R8	R8	38.2	30.0	30.0		30.0	-			
		立体駐車場整備	市	直	99台	R6	R8	R8	R8	1,864.0	85.8	85.8		85.8	-			
		広場整備	市	直	A=6,700m ²	R6	R10	R8	R10	464.0	464.0	464.0		464.0	-			
高質空間形成施設		市道探島一丁目下後河原線	市	直	L=400m	R5	R9	R8	R9	347.0	170.0	170.0		170.0	-			
		市道太刀洗上野小路	市	直	L=90m	R4	R11	R11	R11	90.0	90.0	90.0		90.0	-			
		市道津和野通一丁目線(商店街アーケード内)	市	直	L=450m	R4	R8	R8	R8	851.0	405.0	405.0		405.0	-			
		大隈周辺地区道路	市	直	L=40m	H30	R8	R8	R8	15.0	5.0	5.0		5.0	-			
		市道善福寺地蔵通り線	市	直	L=40m	R8	R12	R8	R12	10.0	10.0	10.0		10.0	-			
高次都市施設	地域交流センター	市民交流棟	市	直	A=2246m ²	R7	R9	R8	R9	1,950.0	938.5	938.5		938.5	-			
	観光交流センター																	
	テレワーク拠点施設																	
	賑わい・交流創出施設																	
	子育て世代活動支援センター																	
	複合交通センター																	
誘導施設	医療施設																	
	社会福祉施設																	
	教育文化施設																	
	子育て支援施設																	
	元地の管理の適正化																	
基幹的誘導施設																		
既存建造物活用事業																		
土地活用整備事業																		
市街地再開発事業																		
住宅街区整備事業																		
バリアフリー環境整備事業																		
優良建築物等整備事業																		
住宅市街地総合整備事業																		
街なみ環境整備事業																		
住宅地区改良事業等																		
都市共同住宅供給事業																		
公営住宅等整備																		
都市再生住宅等整備																		
防災街区整備事業																		
復興促進事業																		
エリア価値向上整備事業																		
こどもまんなかまちづくり事業																		
合計													5,966	2,284	2,284	0	2,284	
提案事業																		
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費				
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度									
地域創出支援事業																		
事業活用調査	事業効果分析調査		市	直	-	R12	R12	R12	R12	5.0	5.0	5.0		5.0				
まちづくり活動推進事業	まちなか空間活用検討案	中心市街地地区	市	直	-	R8	R8	R8	R8	10	10	10		10				
合計													15	15	15	0	15.0	
居住誘導促進事業																		
事業	事業箇所名	事業主体	直/間	(参考)事業期間	交付期間内事業期間	(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費								
				開始年度	終了年度	開始年度	終了年度											
合計													0	0	0	0	0	
合計(A+B+C)													2,299					
(参考)都市構造再編集中支援関連事業																		
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)			事業期間		全体事業費								
					直轄	補助	地方単独	民間単独	開始年度	終了年度								
合計													0					
(参考)関連事業																		
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)			事業期間		全体事業費								
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度								
市道登小路線電線類地中化事業	国道9号～県道宮野大蔵線	山口市	国土交通省	延長: 700m	○				R8	R12	1,403							
(仮称)山口駅通りウォークアップ事業	山口駅～早間田交差点～市役所前	山口市	国土交通省	延長: 800m	○													
市道登小路線道路整備事業	国道9号～県道宮野大蔵線	山口市	国土交通省	延長: 700m	○				R13	R17	700							
既存建造物活用事業	河村写真館	山口市	国土交通省	A=219m ²			○		R9	R12	415							
合計													2,518					

<p>山口市中心市街地周辺地区(第2期)(山口県山口市)</p>	<p>面積 145 ha</p>	<p>区域 山口市中央区3~4丁目の各一部、西3~4丁目、東3~4丁目、南3~4丁目の一部</p>
----------------------------------	------------------	---

